

平成 2 5 年度

事 業 報 告

公益財団法人京都府公園公社

目 次

平成 2 5 年度事業報告	1 ~ 2
事業の概要	2 ~ 7
1 施設の概要及び入園者数	2
2 正味財産増減額の概要	3
3 公益目的事業	3 ~ 5
4 収益事業	6 ~ 7
5 施設別の概要	7 ~ 12
(1) 山城総合運動公園	7 ~ 9
(2) 伏見港公園	9 ~ 11
(3) 府民スポーツ広場	12
事業別正味財産増減の概要	12 ~ 13
機関運営等	14 ~ 16
1 組織について	14
2 理事会等の開催状況	14 ~ 16
事業報告の附属明細書	16

平成25年度事業報告

自 平成25年4月1日

至 平成26年3月31日

本年度は、「公益財団法人」二年目を迎え、府民の皆様の多様なニーズに応えるとともに、公社の中核事業である「スポーツ振興事業」「地域振興事業」「緑化推進事業」を事業活動の柱として公益目的事業の充実を図りました。

山城総合運動公園では、宇治太陽が丘スイートリレーマラソン、松竹芸能爆笑リレーマラソン、グルメリレーマラソンのリレーマラソンの3大会や宇治川マラソン大会の開催、がんと闘う24時間イベント「リレー・フォー・ライフ」、京都府地域力再生プログラムを活用した「おうじちゃまつり」(宇治商工会議所と連携)など、さまざまな新規大規模イベントの実施や節電対策として取り組んだファミリープールでの「クールスポット事業」により多くの来園者を迎えることができました。

利用者については、多くの大規模行事の開催や多彩な自主事業の実施等により総入園者数は133万人を記録しました。

また、京都府サッカー協会、京都サンガF.C.、宇治市観光協会との連携による福島県の少年サッカーチームを招待しての青少年サッカーフェスティバルやタレントの森脇健児氏を招いてのファミリープールからKBS京都ラジオの生放送の実施、シンクロナイズドスイミングのエキシビションやウォーターボーイズ公演、遊びの森を活用した多彩なイベントを開催し、多くの方々に楽しんでいただくことができました。

自主活動では「太陽が丘スポーツクラブ」の充実を図り、京都ハンナリーズとの連携によるハンナリーズバスケットボールスクールやクリニックを新規開催するとともに、府民の方々がスポーツに親しむきっかけづくりから、関係団体との連携による「シルバーテニス大会」や「アクアスロン大会」など気軽に参加できる事業の充実を図るとともに、京都府競技力向上対策本部との連携によりバドミントン競技(小椋久美子バドミントンクリニック)の普及・振興に取り組みました。

近隣施設との連携においては、宇治市植物公園や宇治市との連携による「緑のウォークラリー」や「遠足プラン」、宇治市観光協会や城陽商工会議所と連携した「宿泊プラン」などにも取り組み、相互の施設や資源の有効活用を図る事業展開ができました。

緑化事業では、府民の活動の場として「緑の活動」を提案し、京都SKYセンター、フォレストうじ、公園ボランティア、京都野鳥の会などとの協働により、緑豊かな公園づくりを推進する活動の拡充を図ることができました。

一方、伏見港公園では、台風18号(9月16日)による水害により電気システムのダウンやプール設備のダメージにより体育館及びテニスコート、駐車場の一時休業やプールの休業(再開準備中)による影響は大きく、約73,000人の利用者減となりましたが、プール施設以外の園地利用を活発に展開し、家庭婦人バレーボールやテニスサークルの利用、伏見区ゲートボール連合との連携など地域活動の拠点としての役割を果たすことができました。

自主事業では、体操教室の新設や苦手克服チャレンジ教室など子どもたちのスポーツの普及・拡充への取り組みを進め、また中・高年を対象とした事業の充実を図るとともにシニア

健康クラブやラジオ体操をする会など新しい事業展開の充実に取り組んできましたが、台風被害によりプール事業は予定どおり進めることができませんでした。

また、地域連携事業では地元関連団体との連携による朝市やフリーマーケットを開催するとともに、歴史の街伏見の観光に貢献する「レンタサイクル事業」や京都サイクリング協会や京都府伏見警察署との連携による「伏見シティーサイクル2013」(自転車安全教室と伏見の街の散策)を実施することができました。

府民スポーツ広場では、シニア世代の健康づくりや仲間づくりを目的として開催しているグラウンド・ゴルフのつどいや大会に延べ4,064名の参加があり、健康で明るい長寿社会に向けての事業充実を図っているところです。

また、スポーツだけでなく府民スポーツ広場を広く知っていただくため、凧づくり・凧揚げを開催することができました。

今後も、「公園づくり懇談会」の設置に向けて地元関係団体やスポーツ関係団体などとワークショップを開催し、さらなる府民ニーズを取り入れながら、全国規模の大会会場から身近な府民の憩いの場として、公益目的事業を推進するとともに、その機能が発揮できるよう努め、安心・安全で快適な空間を実感いただける公園運営を行ってまいります。

事業の概要

当社は、京都府との指定管理基本協定(平成24年4月1日)に基づき、山城総合運動公園、府民スポーツ広場及び伏見港公園における各施設の管理運営、スポーツ振興事業、地域振興、緑化推進などの公益目的事業及び収益事業を行いました。

また、嵐山東、鴨川公園運動場の利用受付及び収納事務を前年に引き続き府から受託し業務を行いました。

本年度の主な事業概要は、次のとおりです。

1 施設の概要及び入園者数

施設	面積	主な施設	入園者数
山城総合運動公園	1,082,000 m ²	陸上競技場、野球場、体育館、プール テニスコートなど	1,329,020人
伏見港公園	37,445 m ²	体育館、プール、テニスコートなど	214,637人
府民スポーツ広場	96,500 m ²	多目的グラウンド	102,676人
合計	1,215,945 m ²		1,646,333人

2 正味財産増減額の概要

(単位：円)

公 園	科 目	金 額
山城総合運動公園（法人税額含む） 伏見港公園（法人税額含む） 府民スポーツ広場	経常増減額	48,687,233
	経常増減額	3,112,403
	経常増減額	1,768,612
	小 計	53,568,248
	経常外増減額	0
	他会計振替額	0
	税引前当期一般正味財産増減額	53,568,248
	法人税額	8,116,800
	法人税等調整額	2,233,004
	一般正味財産増減額(A)	43,218,444
	前期末一般正味財産(B)	35,600,576
	当期末正味財産(C) (A+B)	78,819,020
	指定正味財産(D)	10,000,000
正味財産期末残高(C+D)	88,819,020	

3 公益目的事業

(1) スポーツ振興事業

京都府公園公社スポーツ振興計画により、スポーツ環境の整備を通して、明るく活力に満ちた府民生活の実現、府民の健康づくりや豊かなスポーツライフの実現するため、幅広い方々が参加できるよう多種多様なプログラムを設定し、次のステップに移行するまでのきっかけづくりを目的として実施しました。

1) スクール事業

誰もが、健康で明るく活力に満ちた生活を送ることができるよう、個々の目的に応じて日常的にスポーツに親しむことができるよう各種スクールを開催しました。

山城総合運動公園

36 コース、3,228 名(延べ 29,507 名)の参加者

太陽が丘スポーツクラブの会員数は 908 名、25 年度の新規登録者数は 345 名となりました。

参加料の「コンビニ収納」の実践やいつからでも入会できるシステムづくり、ビジター制度による気軽に参加できるシステム作りを推進しました。

保育ルームの設置プログラムを充実させ、子育て世代の女性が参加しやすい環境づくりを行い、5 プログラム、64 回、延べ 164 名が利用されました。

伏見港公園

55 コース、延べ 19,451 名の参加者

府民スポーツ広場

○ グラウンド・ゴルフのつどい 62 回、延べ 3,830 名

○ グラウンド・ゴルフ大会 234 名

2) 障がい者支援事業（京都府受託事業：伏見港公園）

「障がい者水泳のつどい」を実施し、4回に172名が参加した。

3) 自主活動支援事業

公園を拠点に自主的に活動しているグループに対して、活動の場や情報の提供、相談など側面的な支援を行いました。

山城総合運動公園

太陽が丘ジョギングクラブ

テニススクール交流会

伏見港公園

マスターズ水泳事務局

伏見港公園登録テニス大会

ラジオ体操をする会 など

4) イベント事業

競技力向上における普及・啓発を目的とした事業

京都府競技力向上対策本部との連携事業

山城総合運動公園

京都府バドミントン協会と連携し

「小椋久美子バドミントンクリニック」を実施

スポーツの普及・振興を目的とした事業

それぞれの施設の特徴を活かし、気軽にスポーツに親しむことができる事業や「見るスポーツ」の拡充、中高年のイベント、親子で楽しむことができる各種のイベントを実施しました。

山城総合運動公園

「シルバーテニス大会」「アクアスロン大会」「親子ふれあいサッカー」

「ウォーターボーイズ」「シンクロナイズドスイミングエキシビション」など

伏見港公園

「スポーツを楽しむ日」「シニアスポーツデー」「カヌー体験講習会」など

福島県への支援を目的とした事業

大震災による原発事故後、屋外での活動を制限されている福島県の子供たちを京都に招待し、サッカーを通じて交流する事業として太陽が丘青少年サッカー交流フェスタを本年度も実施しました。

ECOCAP活動に参加し、ペットボトルキャップを回収し30,100個 35人分のワクチンを世界のこどもたちに届けることができました。

(2) 地域振興事業

それぞれの公園を府民の公園、地域の公園と位置づけ、地域との連携・協働体制を構築して地域振興・地域活性化に係るイベントや事業を積極的に誘致・参画しました。

山城総合運動公園

宇治市市民スポーツまつり、宇治川花火大会、宇治市こどもまつり

緑のウォークラリー、宇治太陽が丘スイートリレーマラソン、森脇健児リレーマラソン、グルメリレーマラソン、おうじちゃまつり など

伏見港公園

朝市、We Love ドッチボール、伏見シティサイクリング2013 など

(3) 緑化推進事業

山城総合運動公園では、京都SKYセンター、フォレスターうじ、公園ボランティア、京都野鳥の会などとの協働による「緑の活動」の枠組みづくりを行い、活動の拡充を図りました。

伏見港公園は、「伏見みなと公園」と一帯で府民の憩いの場となるよう、花壇づくりなど公園緑化の推進と緑化の啓発を行いました。

また、自然、文化に親しむことができる事業を実施し、自然環境について考える機会と緑化活動の推進を行いました。

(4) 施設貸与事業

施設の適切な管理運営を行い、利用者に安心・安全で快適な空間と質の高いサービスの提供を推進しました。

スポーツや身体活動、自然とのふれあいや体験学習などの場を提供するとともに、公平性・公共性・透明性の確保を基本に施設案内、各種情報の提供、施設利用方法などの指導を行い、京都府公共施設案内予約システムの広報並びに登録拡大を推進しました。

スポーツ施設においては、市民スポーツから競技スポーツまで幅広いスポーツの普及振興を目指し、利用目的に応じてバランスよく施設を貸与しました。

また、「見るスポーツ」の充実を図るため、プロバスケットボールリーグであるbjリーグ(京都ハンナリーズ)の誘致を行い開催しました。

(5) 施設運営事業

公園運営においては、安心・安全で府民に親しまれる快適な空間を提供できるよう適切な維持管理を行うとともに、防災拠点として有事の際にその機能が最大限発揮できるよう行政との連携に努めました。

公園スタッフは、常に利用者目線に立った対応を心がけるとともに、利用者意識調査や利用団体懇談会を実施し、運営に関する改善点を確認し快適で利用しやすい施設運営に努めました。

また、府民ニーズに合わせた開園時間の拡大を進めるとともに運動施設の利用時間拡大にも努め早朝対応 223回、延長利用 20回、オータムタイム 12回を行いました。(山城総合運動公園)

(6) 広報活動

施設内容や自主活動等の情報をリアルタイムに発信し、利用しやすいホームページの運営や多様な媒体を活用した広報など、季節に合わせた情報提供を定期的に行いました。

また、メールマガジンの配信やホームページの携帯サイトによる情報発信も推進しました。

(7) モニタリング

利用者満足度を向上させるため、ご意見箱やホームページから幅広く意見を収集するとともに「公園利用者意識調査(満足度調査)」を行い、利用者の要望を具体的に検証し問題点の改善と要望の反映に取り組みました。

4 収益事業

(1) 収1事業

駐車場経営、ファミリープール及び各種イベントへ施設を貸与する事業
公益目的事業の充実を図るために、収益事業により安定した経営基盤の確立が
不可欠であることから、収益事業の推進に取り組みました。

また、プロスポーツ、プロ興行、展示会などについても、経営基盤の安定のため誘致に力を注ぎ、26年度に向けた事業の拡充に取り組みました。

1) 収益施設貸与

地元関連団体との連携によるフリーマーケットや物産展、収益性の高いイベントと物販を組み合わせた事業の企画や誘致、上級者を対象とするスキルアップスクール等を実施しました。

夏の野外コンサート（山城総合運動公園）など

（球技場・陸上競技場等での野外コンサート2日間）

地域活性事業として地元と連携し、**野外ステージでのアイドルユニットのミニコンサート**を開催

水泳マラソン（伏見港公園）

少年少女水泳教室上級コース（伏見港公園）

2) ファミリープールの管理運営

ウォーターボーイズ公演やダブルダッチパフォーマンス&体験、公認50mプール de タイムアタック、KBS 京都ラジオによる「夏だ！プールだ！森脇健児のサタデースタジアム」公開生放送などを実施し、プールでの新たな楽しみ方を提案した。

京都府の施策による節電対策(クールスポット)により、夏期期間のプール入場料を半額として営業し、山城総合運動公園で17.7%増(対23年度)、伏見港公園は台風被害により38.9%減(プール全体)となりました。

3) 駐車場の管理運営

来園者の利便の向上のため駐車場の管理運営を行いました。

（山城総合運動公園及び伏見港公園は有料）

山城総合運動公園では、ゲートの改修が行われ同一ゲートから30分未満の退園については無料となりました。駐車台数は11.4%（無料駐車台数は34.8%）増となりました。（駐車場収入は、212,600円増）

4) ロッカーの管理運営

(2) 収2事業

飲食及び物品販売事業

来園者の利便性向上のためレストランや自動販売機による飲食提供及び物品販売を行いました。

新メニューの提供やテイクアウトの見直し、営業時間の延長、販売カー活用の拡大などを検討、またファーストフードの自販機の設置やスイーツの販売など、利用者ニーズに応えるサービスの提供を推進しています。

伏見港公園では、名所・史跡・酒蔵等がある伏見観光の一つとして、自転車（レンタサイクル）を活用する観光スタイルを提案し、拡充に取り組んでいます。

5 施設別の概要

(1) 山城総合運動公園

1) 施設利用者数等

単位：人

区 分	25 年度	24 年度	25/24	備 考
総 入 園 者 数	1,329,020	1,217,670	109.1%	
運 動 施 設 実 数	840,475	794,565	105.8%	
運 動 施 設 延 数	1,019,100	975,516	104.5%	
陸上競技場	127,494	102,238	124.7%	24.7 リニューアルオープン
第2競技場	91,663	94,954	96.5%	
球技場	114,046	108,983	104.6%	
野球場	256,900	268,280	95.8%	
テニスコート	113,461	106,057	107.0%	
屋内競技場	161,876	136,310	118.8%	bjリーグ
ファミリープール	139,435	145,981	95.5%	クールスポット事業
競泳プール	14,225	12,713	111.9%	
そ の 他 施 設	488,545	423,105	115.5%	イベントの増

区 分	25 年度	24 年度	25/24	備 考
駐 車 場 利 用 台 数	310,221	278,549	111.4%	30分未満無料
有 料 分	194,084	192,366	100.9%	

2) 使用料収納状況

単位：円

区 分	25 年度	24 年度	25/24	備 考
収 入 額	204,545,235	205,363,285	99.6%	
運 動 施 設	111,509,105	113,353,015	98.4%	
陸上競技場	4,027,600	3,131,440	128.6%	24.7 リニューアルオープン
第2競技場	6,283,060	6,388,430	98.4%	
球技場	3,995,580	3,951,910	101.1%	
野球場	9,224,710	10,117,130	91.2%	
テニスコート	23,025,920	24,225,830	95.0%	
屋内競技場	13,863,100	12,826,290	108.1%	bjリーグ
ファミリープール	49,477,185	51,238,895	96.6%	クールスポット事業
競泳プール	1,611,950	1,473,090	109.4%	
附 属 設 備 等	13,203,630	12,390,370	106.6%	
駐 車 場	79,832,500	79,619,900	100.3%	30分未満無料

3) 自主事業一覧

2 スポーツ振興事業等実施状況

山城総合運動公園

事業目的		事業名		収入	
スポーツ振興事業					
太陽が丘スポーツクラブ		回数	人数	21,063,470	
スクール事業					
公益事業	児童の健全な育成を目的とした事業	256	14,629		
	勤労者や主婦層の健康の増進を目的とした事業	310	7,945		
	中高年の健康維持・増進を目的とした事業	249	6,044		
公益目的事業計		815	28,618		
事業収益	スキルアップを目的とした事業	41	889		
スクール事業計		856	29,507		
イベント事業					
公益目的事業	競技力向上における普及・啓発を目的とした事業	1	450		
	スポーツの普及・振興を目的とした事業	12	20,366		
	自主活動の支援を目的とした事業	太陽が丘ジョギングクラブ	50	1,500	
		テニススクール交流会	2	62	
福島県との交流を目的とした事業	1	200			
公益目的事業計		66	22,578		
収益事業	ファミリープール期間内にプールの入場者を楽しんでいただくことを及びスポーツの振興を目的とした事業	5	2,865		
		1	1,500		
	スポーツの普及・振興を目的とした事業	1	300		
収益事業計		7	4,665		
イベント計		73	27,243		
スポーツ振興事業合計		929	56,750	22,198,020	

地域振興事業		回数	人数	収入
公益目的事業	太陽が丘の賑わいの創出と地域連携、地域活性化を目的とした事業	15事業 (宇治市民スポーツまつり及び関連事業)、おうぢやまつり 宇治川マラソン、宇治市子どもまつり 京都府宇治警察啓発事業、宇治川花火大会関連事業、 桜ライトアップ関連事業、ファミリープール内紅葉観賞 緑のウォークラリー 宇治太陽が丘スイートリレーマラソン 森脇健児リレーマラソン 京都宇治太陽が丘リレー・フォー・ライフ グルメリレーマラソン 他	43	36,473
	近隣の学校などの生涯学習活動を目的とした事業	職場体験学習、インターンシップ	10	12
	自然の中で自然の素材を使った遊びや物づくりを目的としたワークショップ	京都嵯峨芸術大学 あそび芸術祭	4	2,200
	宇治市輝き支援事業との連携事業	FOREVER FOLK in 宇治 「みどりの中 de ミニコンサート」	4	4,560
公益目的事業 計		61	43,245	
事業収益	太陽が丘の賑わいの創出を目的に地域と連携した事業	フリーマーケット、SL見学会	10	18,610
収益事業 計		10	18,610	
地域振興事業 計		71	61,855	0

緑化事業		回数	人数	収入	
公益目的事業	緑化の推進と啓発、自然とふれあうことを目的とした事業	小枝のクラフト、ツリークライミング 探鳥会、親子工作、水生昆虫を調査、緑化のつどい オリエンテーリング体験講習会 太陽が緑の活動 (公園ボランティア、SKYセンター、フォレスタージュ) 他	38	2,323	129,000

公益目的事業 計	980	96,764	収入
収益事業 計	58	24,164	
合計	1,038	120,928	22,327,020

太字は 25年度新規事業

(2) 伏見港公園

1) 施設利用者数等

単位：人

区分	25年度	24年度	25/24	備考
総入園者数	214,637	288,266	74.5%	台風被害による休止期間 被災日 9/15
運動施設	189,669	254,698	74.5%	
体育館	65,289	70,632	92.4%	～ 10/20
テニスコート	35,387	38,721	91.4%	～ 9/30(全)～ 10/20(3面)
プール	88,563	144,947	61.1%	～ 3/31
相撲場	430	398	108.0%	～ 11/15
会議室	1,120	1,287	87.0%	～ 10/20
その他施設	23,848	32,281	73.9%	～ 10/20

単位：台

区 分	25 年度	24 年度	25/24	備 考
駐 車 場 利 用 台 数	65,898	83,271	79.1%	9/15～10/20 休止
有 料 分	58,207	73,851	78.8%	～10/31 無料営業

2) 使用料収納状況

単位：円

区 分	25 年度	24 年度	25/24	備 考
収 入 額	74,026,510	92,222,580	80.3%	
運 動 施 設	39,327,730	51,491,190	76.4%	
体育館	7,463,240	8,267,430	90.3%	
テニスコート	13,730,310	14,764,100	93.0%	
プール	18,103,580	28,422,440	63.7%	
相撲場	30,600	37,220	82.2%	
附 属 設 備 等	5,081,780	5,667,790	89.7%	
駐 車 場	29,617,000	35,063,600	84.5%	

3) 自主事業一覧

伏見港公園

事 業 目 的		事 業 名		収 入		
スポーツ振興事業				回 数	人 数	
伏見港公園スポーツ事業 教室・クラブ事業						
公 益 事 業 目 的	児童の健全な育成を目的とした事業	5種目 18コース 幼児水泳、少年少女水泳A、ジュニアテニス、ジュニアバレーボール、チャレンジクラブ、ジュニア水中運動、親子で水遊び、短期集中幼児水泳、短期集中少年少女水泳、体操教室	280	7,645		
	勤労者や主婦層の健康の増進を目的とした事業	3種目 11コース テニス、成人水泳、ヨガ、エンジョイアクア、エンジョイ健康クラブ、健康サポート教室、はじめてスイム	184	3,329		
	中高年の健康の維持・増進を目的とした事業	3種目 5コース シニア水泳、シルバー水通運動、シニアアクア&ウォーク シニア健康クラブ、シニアテニス	80	1,134		
公益事業 計				544	12,108	
収 益 事 業	スキルアップを目的とした事業	5種目 21コース 少年少女水泳B・C、短期少年少女水泳B・C ジュニアスイミング、ジュニアワンポイント、 エンジョイジュニアスイミング、ジュニアトライアスロン、 ワンデーレッスン、エンジョイスイミング、 エンジョイテニス、飛び込み練習会、 種目別練習会、水中ビデオ撮影 マスターズ練習会、ダンススイミング	286	6,120		
教室・クラブ事業 計				830	18,228	12,381,760

イベント事業					
公益目的事業	スポーツの普及・振興を目的とした事業	5事業 カヌー体験講習会、アクアフェスタ(中止)、 スポーツを楽しむ日 シニアスポーツデー、(障がい者水泳のつどい)	16	906	
	誰もが利用できる施設としての事業	障がい者水泳のつどい	4	172	
	自主活動の支援を目的とした事業	4種目 5コース 伏見港公園登録テニス大会、バレーボール大会、バドミントン大会 (中止)、ゲートボール大会、グラウンドゴルフクラブ、バレーボール 審判講習会、マスターズ水泳事務局	50	2,901	
	中高年の健康の維持・増進を目的とした事業	ラジオ体操をする会	33	485	
公益目的事業 計			103	4,464	
収益事業	スポーツの普及・振興を目的とした事業	6事業 水泳記録会(中止)、スイムフェスティバル(中止)、水泳マラソン、 水泳クリニック(中止)、太陽が丘アクアスロン大会参加、太陽 が丘50m公認プールタイムチャレンジ参加	2	3,092	
	収益事業 計			2	3,092
イベント 計			105	7,556	
スポーツ振興事業 合計			935	25,784	654,700

地域振興事業		回数	人数	収入	
公益目的事業	伏見港公園の賑わいの創出を目的に地域と連携した事業	4事業 朝市、フリーマーケット、水音コンサート、伏見てくてくウォーク、 シティサイクリング2013	4	2,067	
	近隣の学校や地域と連携した事業	職場体験学習	4	20	
公益目的事業 計			8	2,087	
収益事業	伏見港公園の賑わいの創出を目的に地域と連携した事業	We Love Fushimiドッジボール大会	1	500	
収益事業 計			1	500	
地域振興事業 計			9	2,587	0

緑化事業		回数	人数	収入	
公益目的事業	緑化の推進と啓発、自然とふれあうことを目的とした事業	水辺の見学会、公園花壇促進、紅葉ライトアップ	1	59	0

公益目的事業 計			656	18,718	収入
収益事業 計			289	9,712	
合計			945	28,430	13,036,460

太字は 25年度新規事業

(2)府民スポーツ広場

1) 施設利用者数

単位：人

区 分	25 年度	24 年度	25/24	備 考
総 入 園 者 数	102,676	115,206	89.1%	

2) 使用料収納状況

単位：円

区 分	25 年度	24 年度	25/24	備 考
収 入 額	5,097,010	5,680,420	89.7%	

3) 自主事業一覧

府民スポーツ広場

事業目的	事業名	回数	人数	収入	
事公益目的 業的	中高年の健康維持・増進を目的とした事業	グラウンド・ゴルフのつどい	62	3,830	1,432,900
		みどりが丘グラウンド・ゴルフ大会	1	234	
	自然の中で親子で物づくりと遊びを楽しむ	凧づくり、凧揚げイベント	1	1	1,900

事業別正味財産増減の概要

山城総合運動公園

(単位：円)

事業	事業内容	区分	科目	金額
指定管理事業	施設貸出事業	公益目的事業会計	経常収益	372,509,688
			経常費用	408,782,610
		収益事業等会計	経常収益	185,440,805
			経常費用	117,314,815
		小計	経常増減額	31,853,068
自主事業	教室事業	公益目的事業会計	経常収益	22,327,020
			経常費用	24,565,523
	飲食物販提供事業	収益事業等会計 (雑収益含む)	経常収益	22,574,822
			経常費用	13,558,013
	小計	経常増減額	6,778,306	
受託事業	京都府事務受託事業	収益事業等会計	経常収益	4,318,000
			経常費用	4,318,000
	小計	経常増減額	0	
法人	法人運営	法人会計 (基本財産利息等含む)	経常収益	37,282,809
			経常費用	27,226,950
	小計	経常増減額	10,055,859	
合計			経常増減額	48,687,233

伏見港公園

(単位:円)

事業	事業内容	区分	科目	金額
指定管理事業	施設貸出事業	公益目的事業会計	経常収益	72,402,856
			経常費用	90,190,676
		収益事業等会計	経常収益	56,516,680
			経常費用	31,898,637
	小計			経常増減額
自主事業	教室事業	公益目的事業会計	経常収益	13,036,460
		収益事業等会計	経常費用	12,688,529
	飲食物販提供事業	収益事業等会計 (雑収益含む)	経常収益	3,535,441
			経常費用	3,923,833
	小計			経常増減額
受託事業	京都府事務受託事業	収益事業等会計	経常収益	56,000
			経常費用	56,000
	小計			経常増減額
法人	法人運営	法人会計	経常収益	0
			経常費用	3,677,359
	小計			経常増減額
合計			経常増減額	3,112,403

府民スポーツ広場

(単位:円)

事業	事業内容	区分	科目	金額
指定管理事業	施設貸出事業	公益目的事業会計	経常収益	33,677,260
		収益事業等会計	経常費用	32,627,424
	小計			経常増減額
自主事業	教室事業	公益目的事業会計	経常収益	1,434,800
			経常費用	716,024
	小計			経常増減額
合計			経常増減額	1,768,612

機関運営等

1 組織について

(1) 役員就任状況（平成 26 年 3 月 31 日現在）

評議員

役職名	氏名
評議員	道林邦彦
	越野直子
	坂本修司
	杉本雅士
	山本哲治
	吉田博宣

役員

役職名	氏名
理事長	武田 暹
常務理事	今村正平
理事	池山良武
	上田静男
	木下健太郎
	西江敏和
	田邊誠志
	永野憲男
	水野加余子
監事	橋詰澄雄
	山本晃生

(2) 職員配置（平成 26 年 3 月 31 日現在）

事務局長 1 総計 (31)	山城総合運動公園 23	所長(1) (事務局次長兼務)	総務課(9) 管理課(2) 事業課(10) 経営・戦略室(2) *非常勤(9)含む
	府民スポーツ広場 2		総務課(2) *非常勤(1)含む
	伏見港公園 6	所長(1)	庶務(3) 施設(2) *非常勤(2)含む

2 理事会等の開催状況

(1) 評議員会

1) 第 4 回評議員会 平成 25 年 6 月 20 日(木) 午後 2 時
ホテルルビノ京都堀川「朱雀の間」

決議事項

平成 24 年度収支決算の承認(承認)

報告事項

平成 24 年度事業報告

平成 25 年度事業計画及び収支予算

2) 第 5 回評議員会 平成 26 年 1 月 16 日(木) 午後 2 時
ホテルルビノ京都堀川「朱雀の間」

決議事項

評議員 1 名の選任(可決)

報告事項

平成 25 年度事業計画の変更並びに決算見通し
木津川運動公園の応募結果
地域活性化の取り組み
弓道場等施設整備の状況

(2) 理事会

1) 第 6 回理事会 平成 25 年 6 月 5 日(水) 午後 2 時
ホテルルビノ京都堀川「朱雀の間」

決議事項

平成 24 年度事業報告及び計算書類等の承認(承認)
第 4 回評議員会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項の決定(可決)

報告事項

理事長及び常務理事の職務執行状況

2) 第 7 回理事会 平成 25 年 12 月 20 日(金) 午前 10 時 30 分
ホテルルビノ京都堀川「朱雀の間」

決議事項

評議員の補欠選任に係る第 5 回評議員会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項の決定(可決)
平成 25 年度事業計画書及び収支予算書の変更の承認(承認)
就業規則並びに職員の再任用に関する規程の一部改正の承認(承認)

報告事項

平成 25 年度決算見通し
地域活性化の取り組み
弓道場等施設整備の状況

3) 第 8 回理事会 平成 26 年 3 月 12 日(水) 午前 10 時
ホテルルビノ京都堀川「嵯峨の間」

決議事項

平成 26 年度事業計画書の承認(承認)
平成 26 年度収支予算書の承認(承認)
組織規程の一部改正の承認(承認)
給与規程の一部改正の承認(承認)

報告事項

職務執行の状況
会計監査人の設置
基金等の創設
再雇用に関する規程第 2 条の修正内容
決算見込み及び決算理事会の日程調整
その他

(3) 監事監査

平成 25 年 5 月 29 日 (水) 午後 1 時 30 分

京都テルサ西館 3 階会議室 5

概要説明

平成 24 年度事業報告及び決算概要

会計監査

平成 24 年度決算

外部会計監査報告

業務監査

平成 24 年度事業報告

事業報告の附属明細書

公益財団法人京都府公園公社定款第 8 条第 1 項第 2 号に規定する事業報告の内容を補足する重要な事項を記載すべき「事業報告の附属明細書」は、本事業報告に掲載しているため作成しておりません。